

2018年4月26日
日本郵便株式会社

特殊切手「小笠原諸島復帰50周年」の発行

日本郵便株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 横山 邦男）は、本年小笠原諸島が米国から復帰して50周年になることを記念して、特殊切手「小笠原諸島復帰50周年」を発行します。

1 発行する郵便切手の内容

名 称	小笠原諸島復帰50周年									
発 行 日	2018（平成30）年6月26日（火）									
種 類	82円郵便切手									
切 手 画 像	別紙のとおり									
シ 一 ト 構 成 ・ 意 匠	<ul style="list-style-type: none"> (1) 小笠原諸島返還式1 (2) 小笠原諸島返還式2 (3) 南洋踊り1 (4) 南洋踊り2 (5) 小笠原の見送り1 (6) 小笠原の見送り2 (7) ハハジマメグロ1 (8) ハハジマメグロ2 (9) オガサワラビロウと太平洋の夜明け1 (10) オガサワラビロウと太平洋の夜明け2 									
売 価	1シート820円									
小 切 寸 法	縦38.5mm×横28.0mm									
印 面 寸 法	(1) (2) 縦37.0mm×横28.0mm、(3)～(10) 縦35.5mm×横28.0mm									
シート寸法	縦222.5mm×横93.5mm									
切手デザイン	貝淵 純子（切手デザイナー）									
版式刷色	オフセット6色									
発行枚数	600万枚（60万シート）									
販売場所	<ul style="list-style-type: none"> ・全国の郵便局等 ・「郵便局のネットショップ」^(注) ・銀座郵便局での郵便振替による通信販売 									

2 小笠原諸島復帰50周年について

1968（昭和43）年6月に小笠原諸島が米国から復帰してから、2018（平成30）年6月で50周年となります。

3 発行する郵便切手のデザインについて

(1) (2) 小笠原諸島返還式

1968（昭和43）年6月26日、父島にて行われた小笠原諸島返還式の様子を描いています。

(3) (4) 南洋踊り

南洋踊りは、大正末期から昭和初期にかけて、マリアナ諸島などの南洋諸島から小笠原諸島に伝わりました。1987（昭和62）年には南洋踊りでも歌われる「ウラメ」等の民謡が、2000（平成12）年には南洋踊りが都指定無形文化財に指定されています。

(5) (6) 小笠原の見送り

定期船の父島出港時に定期船を見送る船団と花のレイを手に別れを惜しむ人々の風景は感動的で小笠原の名物となっています。

(7) (8) ハハジマメグロ

世界中で母島列島でしか見られない固有種で、島民にもバードウォッチャーにも愛されている野鳥です。特別天然記念物で、環境省のレッドリスト（日本の絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）でも「絶滅危惧IB類」に指定されています。

(9) (10) オガサワラビロウと太平洋の夜明け

オガサワラビロウはヤシ科の樹木で、小笠原諸島の固有種です。1968（昭和43）年に発行した特殊切手「小笠原諸島復帰記念」のデザインを基に、人々の姿やカヌーの船影を加えて描きました。

4 その他

通信販売等の販売概要、郵趣のための記念押印サービスについては、ゆうびん.jpでお知らせします。

【注釈】

（注）「郵便局のネットショップ」への掲載は、2018（平成30）年6月26日（火）を予定しています。

以 上

【お客さまのお問い合わせ先】

日本郵便株式会社

お客様サービス相談センター

0120-2328-86（フリーコール）

携帯電話から 0570-046-666（有料）

＜受付時間 平日 8:00～22:00

土・日・休日 9:00～22:00＞